



2025年4月30日

各位

会社名株式会社ファンデリー  
代表者名代表取締役阿部公祐  
(コード番号: 3137 東証グロース)  
問合せ先取締役 茅野智憲  
経営管理本部長  
(TEL. 03-6741-5880)

## 業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2025年3月期決算において、2024年4月30日に公表した2025年3月期（2024年4月1日～2025年3月31日）の通期業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2025年3月期 通期業績予想と実績値の差異（2024年4月1日～2025年3月31日）

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	3,072	62	20	19	3円01銭
実績値 (B)	2,464	△133	△182	△183	△28円97銭
増減額 (B - A)	△608	△196	△202	△202	
増減率 (%)	△19.8	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期)	2,646	58	55	66	10円49銭

#### 2. 差異の理由

MFD事業においては、お友達紹介キャンペーンなどの20周年記念企画や、本社・大阪支社・神奈川支社の3拠点体制で医療機関への営業活動を実施し、新規顧客の獲得に努めましたが、定期購入顧客数の減少や仕入原価の高騰により収益が悪化し、売上高1,970百万円（前回予想2,406百万円）、セグメント利益（営業利益）290百万円（前回予想363百万円）となりました。

CID事業においては、高価格の製品ラインナップを充実させるとともに、販路の拡大を目的として小売店舗での販売を開始し、新規顧客の獲得及び販売数の拡大に努めましたが、依然として損益分岐点に達していないことに加え、販売数を伸ばすことが出来なかったため、収益が悪化し、売上高（セグメント間の内部売上高を含む）156百万円（前回予想186百万円）、セグメント損失（営業損失）は389百万円（前回予想368百万円）となりました。

マーケティング事業においては、第4四半期に獲得を見込んでいた大型案件の失注に加え、受注件数が当社予想を下回ったことで、売上高 391 百万円（前回予想 520 百万円）、セグメント利益（営業利益）269 百万円（前回予想 367 百万円）となりました。

これらの結果、売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益は前回発表予想を下回りました。

以上